

ザイル祭山行：表尾根縦走

- ◆日程 2019年9月7日(土)
- ◆メンバー L：大塚、松田、今、小濱
- ◆天候 晴れ

ザイル祭の日は例年複数の山行が実施されるとのこと。翌週の槍ヶ岳集中登山に向け足慣らしをしておきたいが、尾根歩き企画がない。残暑の厳しい9月初頭なので無理もないが、改めて計画する事にした。結果的に同様な考えのメンバーが集まってくれ、暑いが達成感のある一日になった。ゴール近くの茶店が営業しておらず、牛乳プリンを食べられなかったことだけが心残りだ。(記：大塚)

ヤビツ峠から表尾根縦走し塔ノ岳登頂、大倉尾根を下山後はザイル祭に参加しました。

秦野駅 7:44 分発のバスでヤビツ峠に向かうはずが、満員となり私小濱のみ取残されました。近場のためギリギリの電車でも何となく大丈夫と思った、こういう根拠のない油断が失敗を招くのだとハッとしました。(ザイル祭が終わったばかりですがヒヤリハットかしら…) そもそも槍ヶ岳集中山行に向けて暑さ対策とも思った山行ですが、それ以前の問題で余裕のある行動が出来ず、リーダー、メンバーに迷惑をかけてしまい大反省です。1本遅れの増発バスに乗りくよくよ引きずっていましたが、大塚さんに「切り替えが出来ないと事故の元」と声をかけていただき、大塚さん、松田さん、今さんのノンビリと責めない態度に感謝しつつ出発しました。



ヤビツ峠では手元の温度計で27度だった気温が烏尾では30度になり、新大日では34度となりましたが、谷から吹く風は涼しく暑さの中にも秋の気配を感じました。三の塔では新しくなった避難小屋の中で休憩をとり、窓から塔ノ岳尊仏山荘が良く見えました。避難小屋は横になるスペースは無くなりました。丹沢に何度も登っているという男性と居合わせましたが、この方はいざとなったら机の上で眠るとのことでしたが、その机も雨漏りで濡れていたのではどうなるか…。



三の塔から塔ノ岳へ向かう鎖場では女性二人組が花を楽しんでおられ、今の時期に丹沢限定で咲いているサガミジョウロウホトトギス(写真上)を教えてくださいました。ネットで見てみると絶滅危惧種と書かれています。黄色が艶やかな花でした。同じくホトトギスが咲いてこちらもヤマホトトギスとヤマジノホトトギスという種類があると言われたのですが、見分けが良く分からず花は難しいです。ふと見上げた塔ノ岳山頂付近は高い位置に黒い雲がかかっている富士山は所々雲に穴が開いた部分のみ見えていましたが、下界の海は綺麗に見えていました。塔ノ岳ではゆっくりと休憩を取り、ひたすら歩く大倉尾根の下山、下界が近づくとも風も暑くなってきましたが、今回は初めてのザイル祭という楽しみもありひた歩きました。(記：小濱)

CT：ヤビツ峠 9:05 - 二の塔 10:20 - 三の塔 10:35/10:55 - 烏尾山 11:20 - 新大日 12:30 - 塔ノ岳 13:10/13:55 - 堀山の家 14:45 - 大倉山の家 16:00